

所属・職・氏名	岩手大学教育学部 芸術文化課程 助教授・田中 隆充
シーズ名	地域の特性、オリジナル産物の販促を含むトータルデザイン
シーズ概要	鹿児島徳之島を数回現地調査し、そこに「野生のみかん」が自生していることを知った。正真正銘、肥料や農薬などまったく関係のない野生の持つ力強さに支えられたみかんである。これは鹿児島と沖縄のあいだに位置する徳之島の山野に昔から自生し続けたもので、島の人はこのみかんが山に自生し、とても酸っぱいことから“ヤマクニン”とか“シークニン”と呼んできた。本プロジェクト（地域活性化）において、この野生みかんを「ヤマシークニン」と命名（商標出願中）し、本格的に販売することにした。数量と収穫季節が限られているため、“野生”をキーポイントに付加価値の高いビジネスプランと宣伝媒体を主としたトータルデザインを進めている。 図 1：パッケージ 図 2：インターネットによる販売。 野生みかんの料理方法や保存方法を紹介している。
その他参考資料	http://www5.synapse.ne.jp/yamasikunin
共同研究機関・企業	(株) 田中デザインオフィス、ダイキチ食品園芸
特許(出願)番号	